

A photograph of two men in business suits shaking hands in an office. The man on the right is holding a tablet. In the foreground, there is a wooden desk with a laptop, a keyboard, and some papers. The background shows a window with a brick wall outside.

会計事務所のM&A

講演レジュメ
作成：(株)事業承継支援センター

手続きの流れ

個人事務所を税理士法人の支店とする場合

【譲渡側】個人事務所

廃業 6月30日

年間顧問料 4000万円の場合

× 80%(参考) = 3200万円

一括金 ●●●●万円

社員税理士としての理事報酬

月額 ●●●万円 × ●●ヶ月

【譲受側】税理士法人

支店開設 7月1日

- ・7月1日 法務局申請
- ・支店登記完了→預金口座開設(7月中旬頃)
- ・引継ぎ開始とともに新しい支店口座を譲渡側関与先へ通知

譲渡希望

譲受希望

個人	→	個人	売り手の職員の勤務地の移動を伴う。
個人	→	法人	税理士法人の支店として外観を大幅に変えずに継続。
法人	→	個人	買い手の資力の問題があり、ケースとしてほとんど無い。
法人	→	法人	最近は見られるようになってきた。

評価

△
◎
×
○

案件情報(概要) サンプル

令和●年●月●日

提供:(株)事業承継支援センター

【確定申告書(単位:千円)】

項目/年	×1年	×2年	×3年
事業収入	40,000	39,000	41,000
給与収入	1,200	1,200	1,200
雑収入	1,500	1,500	1,500
事業所得	6,500	6,800	6,500
給与所得	***	***	***
雑所得	***	***	***
所得金額合計	***	***	***
小規模企業共済(参考)	840	840	840
各種控除合計	***	***	***
課税所得	***	***	***

【家族の人件費(単位:円)】

対象/年	×1年	×2年	×3年	業務内容
専従者給与(妻)	***	***	***	預金出納、資金繰り等
長男	***	***	***	担当●●件 年一先含む
小計	0	0	0	

【顧問先数】

×3年12月31日現在、●●件 → 「月次顧問先●●件、年一顧問先●件 月次の顧問料が極端に安いところは、2ヶ月に一度程度」

【所長含む人員】

●名(所長、所長の妻、長男) + (●●歳男性、●●歳男性(内勤)、●●歳女性(内勤)、●●歳女性(内勤))

【その他手元にある資料】

決算書3年分、所得の内訳書3年分、×1年12月末試算表(前年対比アリ)、直前の試算表、10年分B/S・P/L勘定科目推移表。

担当者別の顧問先担当表、直前の顧問先別売掛金元帳、×3年4月1日現在の「税理士及び使用人概要書」、**各人の履歴書**。

※手元資料を転記したものであるため、原本の情報を保証するものではありません。

※本資料作成に際し人為的なミスを含んでいる場合がありますのでご了承下さい。

対象事務所 所長先生との協議事項

1	譲渡の時期	
2	対価(目安)	
3	顧客の引継ぎ	
4	職員の処遇	
5	所長の処遇	
6	会計ソフト	
7	事務所の所在地	
8	事務所の賃料	
9	その他	